

(一社)甲府青年会議所2023年度

年間事業計画書(案)

総務室	JC活動支援委員会	委員長 鶴田 雄大
-----	-----------	-----------

1. 基本理念

JC活動に必要な知識と意識の向上とともに体験を共有して、情熱溢れるJAYCEEへと成長を促す。

2. 事業名・事業目的/内容・予算・開催月

事業名	事業目的 / 内容	予算	開催月
1. JC活動支援事業	JC活動の基礎的な知識や構築されてきた事業を学び共感することで、活動への意識を向上させる。 ・会員ページの運営及び管理 ・信玄公祭り	25,000	通年
2. 出向・渉外支援事業	出向者を支援しその活動を広く共有するとともに、多くの渉外事業に参加しやすい環境を提供する。 ・山梨ブロック賀詞交歓会 ・京都会議 ・ASPAC(インドネシア・ジャカルタ) ・関東地区大会(館山) ・山梨ブロック大会(甲府) ・全国大会(東京) ・世界会議(スイス・チューリッヒ) ・ありがとう関東地区(館山) ・ありがとうブロック ・出向成果報告会	0	通年
3. 2月例会 (めざせ、JCマスター)	JC活動の基礎的なルールやマナー、歴史を学ぶことを通じて、会員のJAYCEEとしての気概を高める例会を開催する。	30,000	2月
4. 7月例会 (サマーコンファレンス)	(公社)日本青年会議所のスケールメリットを体感するとともに、渉外事業の魅力を実感する例会を開催する。	0	7月
予算合計		55,000	

参考資料一覧

	資料名称
01	基本理念作成シート

審査、協議、及び審議指摘事項

● 第01回財総予定者会議 ●開催日 2022年09月15日(木曜日) ●審査

	指摘・質問	対応
01	括弧の全角になってる部分を校正してください。	括弧の全角記載を修正しました。
02	事業目的の甲府青年会議所の前に(一社)を追加してください。	(一社)を追記しました。
03	審査、協議、および審議指摘事項に決まっている会議名と開催日を記載してください。	会議名と開催日を記載しました。

● 第01回三役予定者会議 ●開催日 2022年9月22日(木曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01	出向者の支援に目が向きがちですが、理事長所信にあるように会員に対しての支援も大きな要素なので事業に組み込んでください。	会員に対しての支援として事業目的にJC活動支援事業を追記しました。
02	基本理念のなかで会員の青年会議所活動をより充実したものにすると、多くの事業に参加するという2つのことが記載してあります。どのようなつながりがありますか。	検討をした結果、多くの事業に参加することは当委員会の目的ではないので削除しました。
03	山梨ブロック大会の支援、調整とはどのようなことをするのですか。その言葉が適切な言葉かどうか再考してください。	検討をした結果、適切でない判断したため、「参加支援へ」と修正しました。
04	出向渉外のことだけではなく、会員が活動していく基盤がJCの基本的な知識をまず知ることだと思います。そこをまずは支援してもらいたいです。そこが議案から抜け落ちているので事業目的を変更してください。	JC活動支援事業の事業目的を「基礎的な知識としてのJCIの成り立ちや役割、構築されてきた活動をLOM内で共有し魅力を伝える事業を開催する。」と変更しました。

● 第01回臨時三役予定者会議 ●開催日 2022年9月26日(月曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01	事業目的・開催月の記載を再考してください。	再考した結果、どの項目も目的がわかりやすくなるよう修正しました。
02	事業の項目が多いのでまとめられるよう再考してください。	委員会で再考し、信玄公祭りを出向渉外支援事業として記載しました。

● 第02回理事予定者会議 ●開催日 2022年9月30日(金曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01	知識と意識を向上させることで会員の見識を広げられる、だけではなくもっと理念足りうるものを目指して再考してほしい。	基本理念を「JAYCEEとしての知識と意識を向上させることでJC活動をより充実したものにし、JCでしか得られない経験や繋がりを創る」に変更しました。

02	基礎的な知識や構築されてきた活動を学ぶことだけでJC活動への参加意識を向上させられるのではなく、出向や渉外に出て魅力を感じて、それをLOMに持って帰ってきて知ってもらってということもあると思うので、基本理念を再考してほしい。	基本理念を「JAYCEEとしての知識と意識を向上させることでJC活動をより充実したものにし、JCでしか得られない経験や繋がりを創る」に変更しました。
03	JC活動をより充実したものにしたその先に何かあると思うか。	基本理念を「JAYCEEとしての知識と意識を向上させることでJC活動をより充実したものにし、JCでしか得られない経験や繋がりを創る」に変更しました。
04	委員会名が重すぎるのではないかな。	出向への支援や渉外事業への参加促進だけではなく、LOM内の活動でも活きるような知識付けをしたいと考えております。

● 第01回萩原グループ会議

●開催日 2022年10月11日(火曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	基本理念にJAYCEEという単語を選んだ理由は何か。	1人前の青年会議所人というニュアンスに加え、JAYCEEという言葉も知識として知ってほしいと思い選定しました。
02	基本理念の文言を再考してください。	基本理念を「JAYCEEとしての知識と意識の向上により充実したJC活動を送ることで、自己成長へと繋げる。」に変更しました。
03	2月例会の事業目的を再考してください。	「基礎的な知識や歴史の学びに加え、出向や渉外事業への参加意識を向上させる例会を開催する。」に変更しました。

● 第02回財総予定者会議

●開催日 2022年10月13日(木曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	会員ページをどのように運営していくのか。	JC活動支援事業としては会員への基礎的な知識の辞典になるように記事を作成し、出向・渉外支援事業としては出向者の活動の様子を共有したり、渉外事業の意義や歴史を紹介したりして出向・渉外事業への理解を深められるようなページ作りを考えています。
02	出向者・渉外参加の促し方をどう考えているのか。	第一には早めのスケジュールの共有、第二にそれはどのような意義や歴史があるものかを共有、第三には電話等で参加を促していきたいと考えています。
03	予算の圧縮を検討してください。	例会での会場費を圧縮し、修正しました。
04	基本理念のJAYCEEとはどういう意味で考えていますか。	青年会議所人のひとりひとりを指す言葉ですが、言葉の意味を知識として覚えてほしいの意図もあり、あえて英語で記載しました。

● 第02回三役予定者会議

●開催日 2022年10月17日(月曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	知識と意識はどの事業で向上させていきますか。またどういう形で推し量るか考えていますか。	JC活動に必要な基礎的な知識についてはJC活動支援事業で、活動意識については出向・渉外支援事業で向上させたいと考えています。また、推しはかり方としてはアンケートで知識のクイズをする等を考えています。
02	出向・渉外支援事業の事業目的が会員の見識を広げることとなっているが、理念と合っていない	基本理念を「JC活動に必要な知識と意識を向上し充実させることで、情熱溢れるJAYCEEを育成する。」

	ので再考してください。	に修正しました。
03	出向・渉外事業へ会員を参加させることに対して、どんな工夫を考えているか教えてください。	早めの情報伝達はもちろん、現地情報などモチベーションがあがるような情報提供をしていきたいと考えています。
04	理念とフロー図が合っていないので再考してください。	理念とフロー図ともに修正しました。

● 第02回臨時三役予定者会議

●開催日 2022年10月23日(日曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	今考えている具体的な出向者支援・渉外参加への取り組みがあったら教えてください。	スケジュールを早く展開するのは勿論、会員ページやメールマガジンを使ってどんどん情報提供をしていきたいと考えています。また、現地にどうしても行けなくてもWEB参加はしようかなと思ってもらえるようにしていきたいと考えています。
02	基本理念に育成とありますが、研修をするだけの委員会ではないので再考してください。	基本理念を「JC活動に必要な知識と意識を向上し充実させることで、情熱溢れるJAYCEEを醸成する。」に修正しました。
03	他委員会との棲み分けを確認してください。	JCプロモーション委員会は新入会員向けの定款・諸規則というLOMの基本ルールを教え、メルシーライフ推進委員会はJC活動にとどまらない自己研鑽のための育成を行うものと考えており、当委員会はLOMで活動するにも出向するにも渉外事業に参加するにも知っておきたい知識や所作を情報として理解できるよう提供していきたいと考えています。
04	サマーコンファレンスを7月例会として変更して下さい。	サマーコンファレンスを7月例会に変更いたしました。

● 第03回臨時三役予定者会議

●開催日 2022年10月25日(火曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	サマーコンファレンスを例会にした理由を教えてください。	出席義務のある例会として渉外事業へ参加してもらうことで、その他の渉外事業や出向への参加意欲を高めたためです。また、サマーコンファレンスにした理由としては、半年が過ぎ新入会員の入会者が多くなってくる時期であること、日本の渉外事業として毎年行われているものであり、理解しやすいと考えたためです。

● 第03回理事予定者会議

●開催日 2022年10月27日(木曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	会員向けの委員会なので覚悟を持った強い言葉を基本理念に入れたらどうか。再考してください。	基本理念を「JC活動に必要な知識と意識の向上とともに得た経験を糧にして、情熱溢れるJAYCEEへと成長させる。」と再考しました。
02	山梨ブロック大会での働きについてどのように考えていますか。	運営はブロック大会運営委員会、主幹は地域の魅力委員会、動員させることがこの委員会の仕事だと考えておりますので他の渉外事業より多くの会員に参加させられるよう、再考します。
03	渉外事業の参加しやすい環境を提供とはどのようなものでしょうか。	情報提供に加え、参加できない理由を聞き取りしながら、皆が行くから行くというような雰囲気作りができればと考えています。
04	他の渉外事業と違い、サマーコンファレンスが	サマーコンファレンスは日本JCの大きな発信の場で

	例会として開催されているが、何を成し遂げるのか、再考してください。	あります。出向されているメンバーの活躍を応援するとともに、例会とすることで多くのメンバーとともにスケールメリットを感じていただきたいと思います。また、新入会員も入会していると思いますので積極的に参加していただけるよう動員計画を立てたいと考えています。
05	知識と意識の向上だけでは情熱が溢れてこないと思うので基本理念を再考してください。	基本理念を「JC活動に必要な知識と意識の向上とともに得た経験を糧にして、情熱溢れるJAYCEEへと成長させる。」と再考しました。
06	新入会員オリエンテーションとの違いは何ですか。2月例会は講師例会にせず、新入会員オリエンテーションとも重複しないように考えて下さい。	渉外事業に行っても恥ずかしくないマナーを身につけ、渉外事業で良い経験をできるように計画書に盛り込みたいと思います。

● 第02回合同三役会議

●開催日 2022年11月05日(土曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	7月例会の日本のスケールメリットだと分かりにくいので「日本JC」等に」変更してください。	確かにわかりにくかったので「（公社）日本青年会議所のスケールメリット」に変更しました。
02	「情熱あふれるJAYCEE」は新入会員の育成に思えてしまうのですが違いを教えてください。	新入会員やアカデミー会員以外でも参加率が低く後ろ向きな会員もいるのでそれを含めた意味として考えてそのような
03	「経験を糧にして・・・」の糧という言葉は意味が違ふと思います。再考してください。	「体験を共有して」と再考しました。
04	この委員会が信玄公祭りを担当する意味を教えてください。	甲府JCの関わってきた事業の中でも山梨県を代表する最も大きなお祭りです。この名誉ある事業を体感することでJC活動への意欲を高められると考えたためです。
05	出向成果報告会の予算はどうしますか。	事務局で行うことを想定しています。
06	サマーコンファレンスは例会として記載があるが、どういう意図があるのか。	渉外事業には参加しなくても卒業はできてしまうが、例会とすることで渉外事業に興味の無い会員にも義務として参加し日本JCの事業を体感をしてほしいと考えたからです。
07	「成長させる」という使役動詞の使い方は間違っていないでしょうか。変更してください。	「情熱溢れるJAYCEEへと成長を促す。」に再考しました。
08	出向渉外支援の事業目的は、達成が難しいと思います。みんなが参加するから参加するというのが「参加しやすい環境」なのでしょうか。渉外事業の参加しやすい環境を提供とはどのようなものなのでしょうか。	委員会として行かない理由や不安が一つでも払拭できるよう、現地情報や事業の情報提供をすることで参加しやすくなると考えています。
09	2月例会と7月例会の事業目的の違いはなんでしょうか。	2月例会は会員手帳に記載のない知識やマナー・歴史を身につけ、サマコンを含むのちの渉外事業の情報提供を行うことを想定しており、7月例会は2月例会等で得た知識や情報を生かして現地で経験をし、見識を広げることを目的と考えています。

● 2022年度第12回理事会

●開催日 2022年11月08日(火曜日)

●協議

	指摘・問	対応
01	基本理念に「情熱溢れるJAYCEEへと成長を促す。」とありますが、2月例会だけで完結できってしまうと思います。通年事業でも成長を促す事業を行ってほしいと思います。	2月例会だけではなく、数々の渉外事業に参加することや、出向されているメンバーの活躍を目にすることによって情熱溢れるJAYCEEにつながると考えています。詳細な活動や工夫に関しては個別計画書に落

		とし込みたいと考えています。
02	信玄公祭りが今年と同様、10月開催となる可能性があると思います。そうなった場合、計画のスケジュールだと10月、11月が非常に多忙になってしまうと感じました。	現状、開催日程は未定であります。やまなし観光推進機構の担当者とも随時連絡をとりながら対応していきたいと思います。

● 第03回財総予定者会議 ●開催日 2022年11月11日(金曜日) ●審査

	指摘・質問	対応
01	情熱溢れるJAYCEEへの年間の成長のストーリーができていれば教えてください。	JC活動支援事業と2月例会による知識と意識の向上、出向渉外支援事業と7月例会による体験の共有によって情熱溢れるJAYCEEへと成長していけると考えています。
02	日本青年会議所のスケールメリットとは何か教えてください。	日本中の青年会議所人が集まることによって生まれる交流やそれによる見識の広がりと考えています。
03	2月例会に講師を呼ぶ予定はあるのか教えてください。	講師の予定はありません。会員の皆様に教えられるよう当委員会メンバーが歴史やマナー含めた知識を学ぶのも意図しているためです。
04	JAYCEEとは何か教えてください。	青年会議所人という意味です。その中でも積極的に行動する情熱溢れるJAYCEEへと私や委員会メンバーを含めて多くの会員が成長できたらと考えています。
05	JC活動に必要な知識と意識の向上とあるが、どのようなものを指しているか教えてください。	会員手帳に載っていないような言葉の意味や歴史、マナー等の知識と会員の青年会議所人としての意識を指しています。

● 第03回三役予定者会議 ●開催日 2022年11月19日(土曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01		
02		
03		
04		
05		

● 第04回理事予定者会議 ●開催日 2022年11月25日(金曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01		
02		
03		
04		
05		

● 第04回財総予定者会議 ●開催日 2022年12月07日(水曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01		

02		
03		
04		
05		

● 第04回三役予定者会議 ●開催日 2022年12月12日(月曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01		
02		
03		
04		
05		

● 第05回理事予定者会議 ●開催日 2022年12月19日(月曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01		
02		
03		
04		
05		

● 第05回財総予定者会議 ●開催日 2022年12月23日(金曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01		
02		
03		
04		
05		

● 第05回三役予定者会議 ●開催日 2022年12月30日(金曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01		
02		
03		
04		
05		